



SFPモジュール(1000BASE-T)

## AT-SPTXa インストールガイド

このたびは、AT-SPTXa をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
本製品は弊社ハードウェア製品の SFP スロットに装着して、1000BASE-T ポートとして使用するための SFP モジュール（以下、SFP と省略）です。本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本製品を装着する製品本体のマニュアル、リリースノートもあわせてご覧ください。

### 1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- AT-SPTXa 1 個
- 製品保証書 1 枚
- シリアル番号シール 2 枚
- インストールガイド（本書） 1 部

### 2 対応機種

対応機種についての最新情報は、弊社ホームページにてお知らせいたします。  
本製品を装着するスイッチ、メディアコンバーター本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

アライドテレシス株式会社 ホームページ

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>

### 3 取り付け・取り外し

#### 取り付け・取り外しのときはコネクタ・回路部分をさわらない

稼働中は、製品本体に電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し（ホットスワップ）を行う際は、コネクタの接点部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



ヒント

SFP はホットスワップ対応のため、取り付け・取り外しの際には、本製品を装着する製品本体の電源を切る必要はありません。

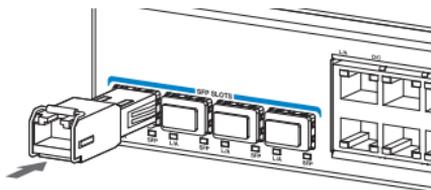


注意

SFP の取り付け・取り外しの際には、アースが施されたリストストラップを着用するなど静電気防止対策を行ってください。

**取り付け**

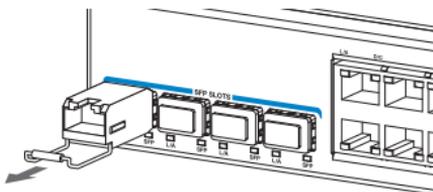
- 1** SFP スロットに付いているダストカバーをはずします。
- 2** SFP のハンドルを上げた状態で両脇をもってスロットに差し込み、カチッと合まるまで押し込みます。



 **ヒント** お使いの機器によっては、本製品を装着すると SFP スロット LED が見えにくくなる場合があります（SFP スロットが複数ある場合は、装着するスロットを変更すると改善することがあります）。

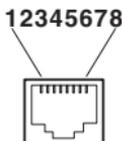
**取り外し**

- 1** UTP ケーブルをはずします。
- 2** 下図のようにハンドルを下げ、スロットへの固定を解除します。次にハンドルまたは SFP の両脇をもってスロットから引き抜きます。



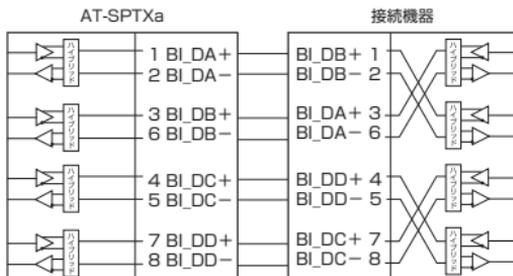
## 4 インターフェース仕様

RJ-45 型のモジュージャックを使用しています。



コンタクト	MDI	MDI-X
1	BI_DA +	BI_DB +
2	BI_DA -	BI_DB -
3	BI_DB +	BI_DA +
4	BI_DC +	BI_DD +
5	BI_DC -	BI_DD -
6	BI_DB -	BI_DA -
7	BI_DD +	BI_DC +
8	BI_DD -	BI_DC -

ケーブルの結線は下図のとおりです。



## 5 製品仕様

準拠規格	IEEE 802.3ab 1000BASE-T INF-8074i SFP Specifications SFF-8432 SFP/SFP+ Form Factor	
適合規格	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1
	EU RoHS 指令	
伝送速度	1000Mbps	
動作電圧	DC3.3V	
最大入力電流	0.4A	
最大消費電力	1.4W	
最大発熱量	5.0kJ/h	
環境条件	動作時温度	0 ~ 70°C
	動作時湿度	80% 以下 (ただし、結露なきこと)
	保管時温度	-40 ~ 85°C
	保管時湿度	85% 以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法	According to SFF-8432	

